

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年5月21日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 38「ひかりかがやく」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 403「さかえのかむりを」	一 同
教会学校	「モ ー セ 物 語 」 後 編	牧 師
讃 美	聖 歌 419「わたしは今日まで」	一 同
聖書朗読	使徒行伝4:1-4	
奨 励	使徒行伝の福音(第12回)	牧 師
主 題	「救いはどこから？」	
讃 美	聖 歌 631「ああ、めぐみ！」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 378「栄あれや」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	使徒行伝 4：15－22	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

5/21(日) 聖日礼拝
/22(月)
/23(火)
/24(水) 10-12: OBS クラス
/25(木) 8:30 OBS 祈り会、10:30 祈り会、13:00 ビジネス集会
/26(金)
/27(土) 13-16 子供オプンハウス



《祈りの課題》

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

静思の時の為に

ヘブル書 Devotion 第1回
「旅する民への手紙」(ヘブル第1章)

「ヘブル人への手紙」は不思議な書です。「手紙」にもかかわらず、宛先も作者も記されていないのです。「ヘブル人」というのは直接にはユダヤ人を指していますが、もともとの意味は「旅する民」ですから、人生という旅をしている私たちへの手紙ということもできます。そういう思いで、一緒に読み進めましょう。

冒頭の言葉(1-4節)は手紙と言うよりも、むしろ堂々とした説教の始まりを思わせますね。初期教会の時代に新約聖書はまだ成立しておらず、礼拝では旧約聖書が用いられていました。5節から引用されている七つの御言は、御子キリストが旧約聖書でどのようなお方として預言されているかを示しています。それらは次の3つの御言に要約することができます：

- ① (5節)「**あなたはわたしの子。わたしが今日、あなたを生んだ**」(詩2:7)
主イエスがバプテスマを受けた時に、天からこの声のあったことが記されており(マルコ1:11)、御子の御性質が神であることを示しています。
- ② (10-12節)「**主よ、あなたははじめに地の基を据えられました…**」(詩102:26-28)
御子が創造の御業の初めにおられたことは創世記1:26の「わたしたち」という言葉にも明らかです。
- ③ (13節)「**あなたは、私の右の座に着いていなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで**」(詩110:1)この御言は後にヘブル10:12,13でも繰り返されています。

ヘブル書の著者が幾つもの旧約箇所を引用して語り伝えようとしていることは何でしょうか。それは困難と苦難の中にある旅する神の民に、力に満ちた神の言を伝えようとしているということです。天地創造に始まる歴史を貫き、御子の来臨・十字架・復活による全人類の救いに至るまで、旧約聖書に預言された神の御心は御子イエス・キリストにおいてことごとく成就したこと。また、たとえ人間の目には見えなくとも、この世界を創造し支えておられるのは、私たちの主なる神であるということです。それは、「何をしているのか、シッカリせよ！」と叱咤激励することではなく、むしろ人間的な目には唯々困難に見える状況の中でこそ、歴史を貫いて働く神の御子を見上げ、その言葉に聞きましようという呼びかけなのです。